

工事店さまへのお願い

この説明書は必ずお客様にお渡しください。

TOTO

固定シャワー(コンフォートウエーブシャワー)

TBW01003J型
TBW01004J型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工・取扱説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。この施工・取扱説明書は大切に保管しておいてください。

1-1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

●この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。



○は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「分解禁止」を示します。



●は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

警告



禁止

固定シャワーには熱湯(60℃より高温)を通さない

シャワーヘッドが破損して、やけど・けがをするおそれがあります。シャワーを浴びる場合は、安全のため、45℃以下の適温でご使用ください。



分解禁止

この説明書に記載された項目以外は分解・改造しない

破損して、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



必ず実行

湯水を使う前に、必ず手で適温であることを確かめる

高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。また、使い始めに、配管内にたまった冷たい水が出ることがあります。



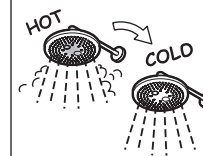
警告



必ず実行

高温の湯を使ったあとは、しばらく水を流す

次に使用する場合、水栓内に残っている高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。



定期的(年2回以上)に、配管まわりの水漏れや、ガタツキがないか確認する

劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



注意



禁止

強い力や衝撃を与えない

破損して、けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



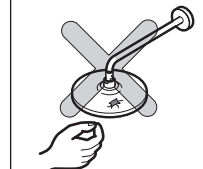
ぶら下がったり、引っ張ったり、回したりしない

外れてけがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

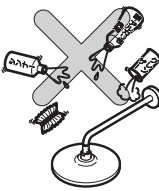
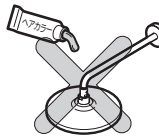


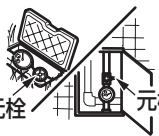


めっきの部分は、ぶついたり、無理な力で操作しない

めっきの表面が割れて、けがをするおそれがあります。万一、めっきの表面が割れた場合は、ただちに修理を依頼してください。



注意

<p>禁止</p>	<p>中性洗剤以外は使用しない</p> <p>(10-2を参照してください)</p> <p>中性洗剤以外を使用すると、変色や破損のおそれがあります。</p>	
	<p>化粧品などを水栓に付着させない</p> <p>樹脂製部品にクレジリング剤、整髪料、洗顔料、ヘアカラーなどを付着させたまま放置すると、変色や破損のおそれがあります。万一、付着した場合はすぐに水で洗い流してください。</p>	
	<p>ガタツキなどの異常はそのまま放置しない</p> <p>ガタツキなどの異常を放置すると、部品の破損やめっき部品の表面が割れて、けがをするおそれがあります。万一、部品の破損やめっきの割れを発見した場合は、ただちに修理を依頼してください。</p>	
<p>必ず実行</p>	<p>取り付け完了後、固定シャワーにガタツキがないことを確認する</p> <p>固定シャワーにガタツキがあると、固定シャワーが外れたり、壁が壊れたりして、けがをするおそれがあります。</p>	
	<p>長期間使用しないときは、止水栓または配管部の元栓を閉める</p> <p>水漏れなど予想しない事故の原因になります。</p>	

仕様

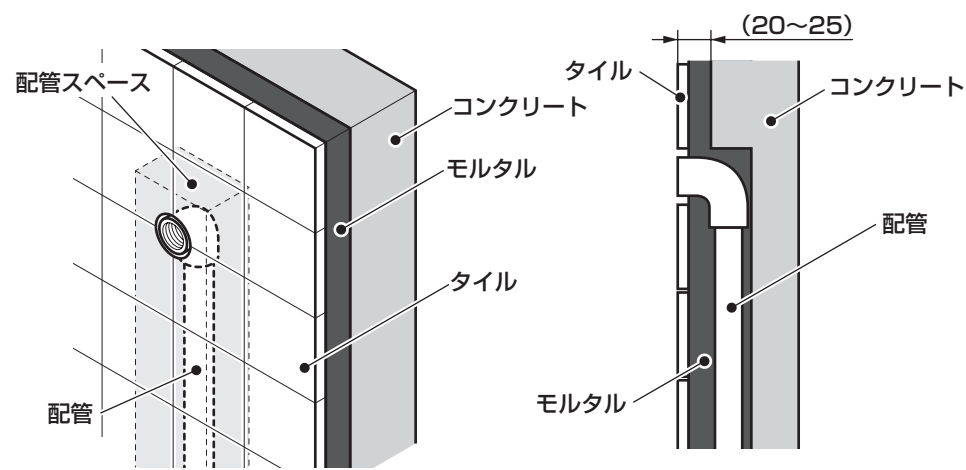
<p>給水・給湯圧力 (水栓本体側)</p>	<p>最低必要水圧</p>	<p>単機能 : 0.12MPa (流動時)</p> <p>多機能 (2モード): 0.15MPa (流動時)</p>
	<p>最高水圧</p>	<p>0.75MPa (静止時)</p>
<p>使用最高温度</p>		<p>60℃以下</p>
<p>使用可能水質</p>		<p>水道水および飲用可能な井戸水</p>
<p>使用環境温度</p>		<p>1~40℃</p>
<p>用途</p>		<p>パブリックおよび一般住宅浴室用</p>

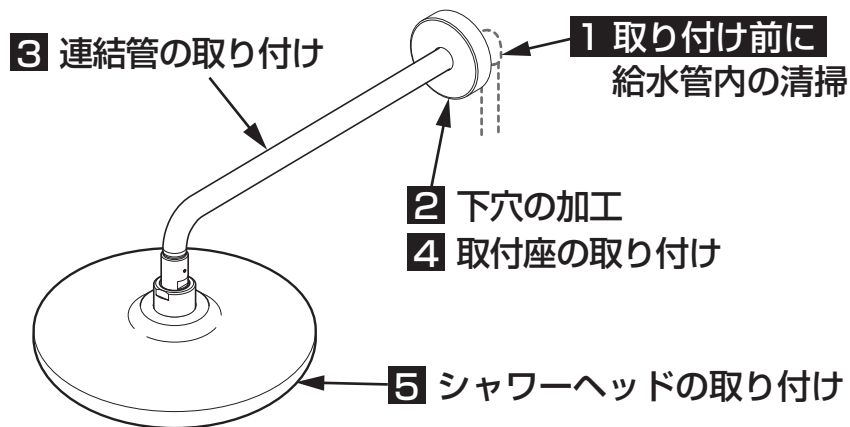
3-1

取り付け前に

- 壁面は、固定シャワーの荷重 (約5kg) に十分に耐えうる強度を確保してください。
- この固定シャワーの標準の施工壁面は以下のとおりです。

(単位: mm)





品番によっては図と現品の形状が一部異なります。

1 取り付け前に 給水管内の清掃

商品を取り付ける前に **必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。**

注意

給水管内の清掃を行わない場合、給水管内のごみ、砂などがフィルターに詰まり、吐水量が少なくなります。
給水管内の清掃は必ず行ってください。

バケツなど水受けとなるものを準備し、壁や床に水が飛び散らないよう止水栓をゆっくり開き、給水管内のごみ、砂などを洗い流す。

2 下穴の加工

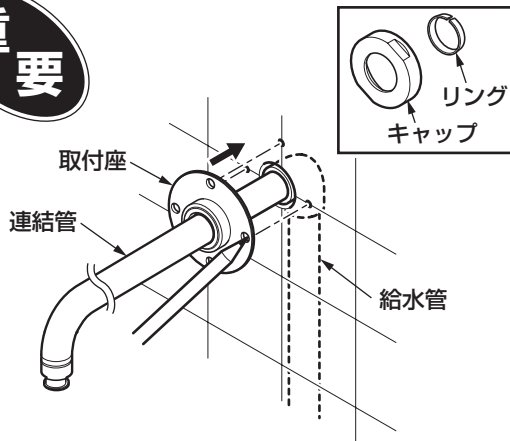
① 連結管にキャップとリングを外し取付座を通し、連結管を給水管に仮固定する。

② 取付座を壁にあてがい、ねじ固定の位置（3カ所）をマーキングする。

③ 連結管を一旦取り外し、ポンチで穴あけ位置を決める。

注意

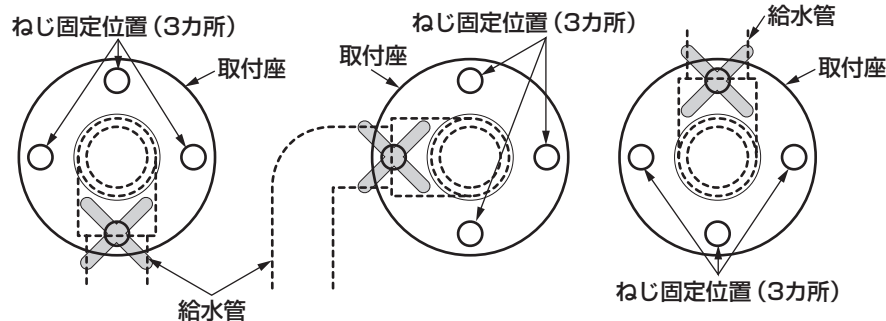
連結管に傷がつかないように注意してください。



注意

取付座のねじ固定位置は3カ所です。
事前に壁裏センサーなどで配管の位置を確認してください。

配管の位置を確認せずに下穴をあけた場合、配管の損傷などにより水漏れや設備破損の原因となります。



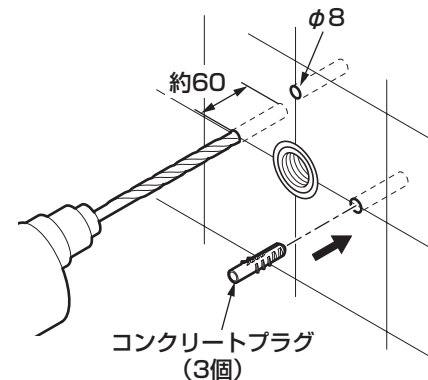
④ 下穴をあける。

標準の壁面施工の場合

1. 下穴をφ8mmのドリルで、約60mmの深さであける。
2. 下穴を掃除する。
3. コンクリートプラグ（3個）を壁面に打ち込む。

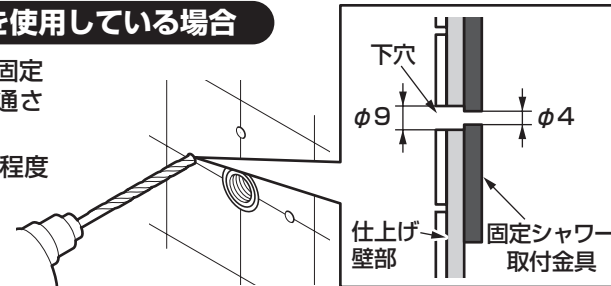
注意

タイルの破損防止のため、振動ドリルやハンマードリルは使わずに、「回転」のみで穴をあけてください。



固定シャワー取付金具を使用している場合

1. φ4mmのドリルで下穴を固定シャワー取付金具まで貫通させる。
2. 仕上げ壁面の穴をφ9mm程度で逃す。
3. 下穴を掃除する。

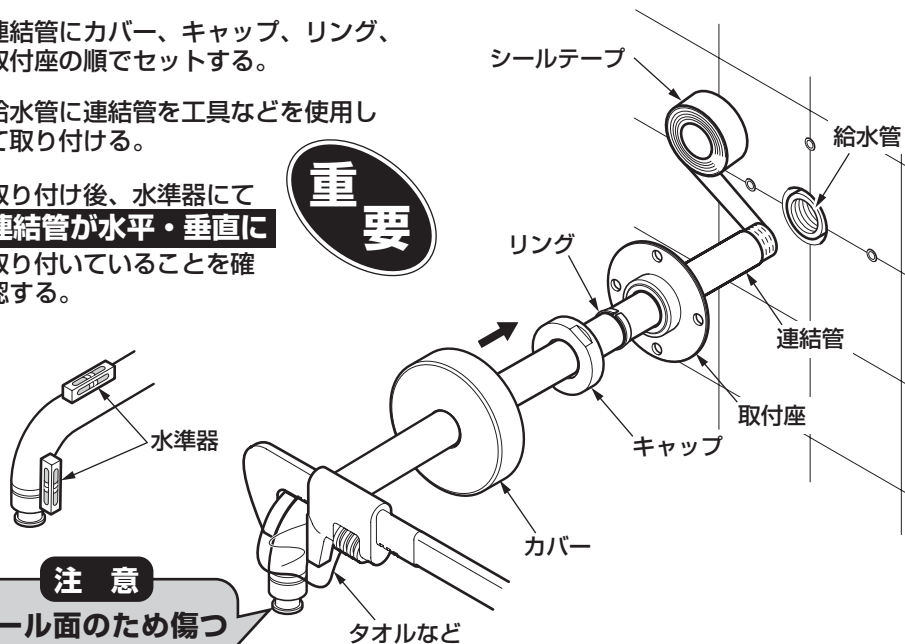


裏面へつづく

3 連結管の取り付け

- ① 連結管にシールテープを巻く。
- ② 連結管にカバー、キャップ、リング、取付座の順でセットする。
- ③ 給水管に連結管を工具などを使用して取り付ける。
- ④ 取り付け後、水準器にて連結管が水平・垂直に
取り付けられていることを確認する。

重要

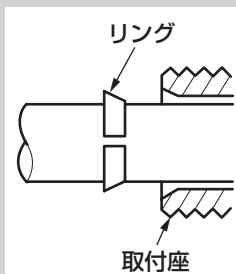


注意

シール面のため傷つけないでください。

注意

- 必ず連結管にシールテープを巻いてください。シールテープを巻かないと、水漏れの原因となります。
- 必ずカバー、キャップ、リング、取付座の順でセットした状態で取り付けてください。また、リングの向きに注意してください。
- ゆるみがないようにしっかり締めてください。しっかり締め付けられていないと水が漏れたり、外れることがあります。また、締め付ける際は、傷がつかないようにタオルなどで保護してください。
- 必ず水準器にて水平・垂直であることを確認してください。水平・垂直に取り付いていない場合、シャワーヘッド内部の残留水が排出され、固定シャワーの水を止めたあと、固定シャワーから水が垂れることがあります。



4-1 取付座の取り付け

- ① 取付座を固定する。

注意

ねじをねじ込む前に、下穴の周囲にシリコン材を必ず塗布してください。

標準の壁面施工の場合

1. 下穴の周囲にシリコン材を塗布する。
2. 同梱のコーチねじ(3本)に座金を取り付け、取付座をコンクリートプラグにねじ込む。

固定シャワー取付金具を使用している場合

1. 下穴の周囲にシリコン材を塗布する。
2. ドリルねじセット(別売品)を使用して、取付座を固定シャワー取付金具に直接ねじ込む。(付属の座金は使用しない)

注意

同梱のコーチねじは使用しないでください。

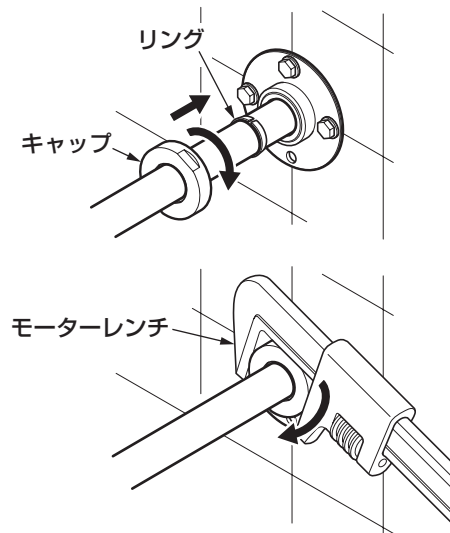
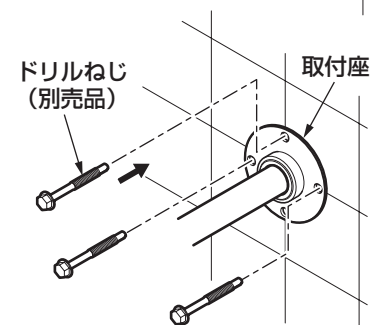
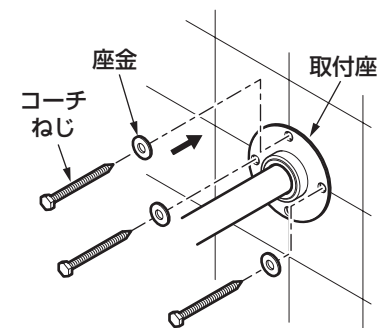
- ② リングを取付座に差し込む。

- ③ キャップを被せ、モーターレンチで取付座に締め込む。

注意

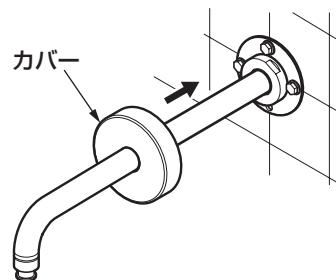
リングが組み込まれていることを確認してください。また、キャップは十分に締め付けてください。

リングが組み込まれていなかったり、キャップが十分に締め込まれてないと、外れてけがをしたり、水漏れの原因となります。



4.2 取付座の取り付け (つづき)

④カバーを取付座に取り付ける。

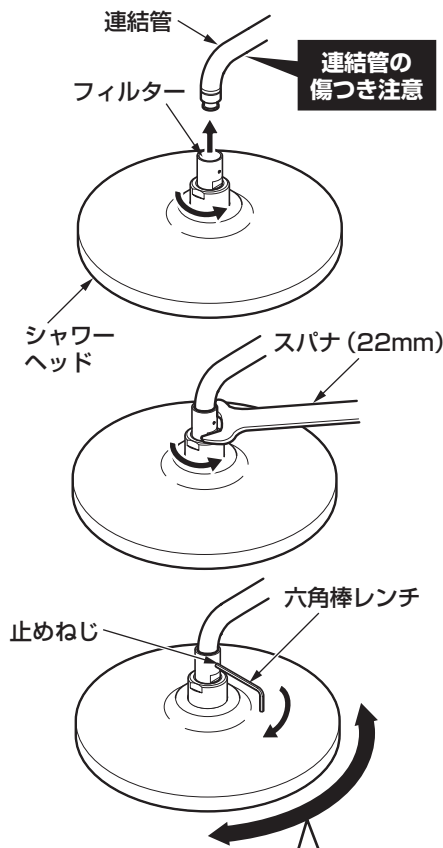


5 シャワーヘッドの取り付け

①シャワーヘッドを連結管の先に差し込み、スパナ(22mm)で十分に締め込む。

注意

フィルターが入っていることを確認してください。



②止めねじ部のシーลをはがし、止めねじを付属の六角棒レンチで締め付ける。

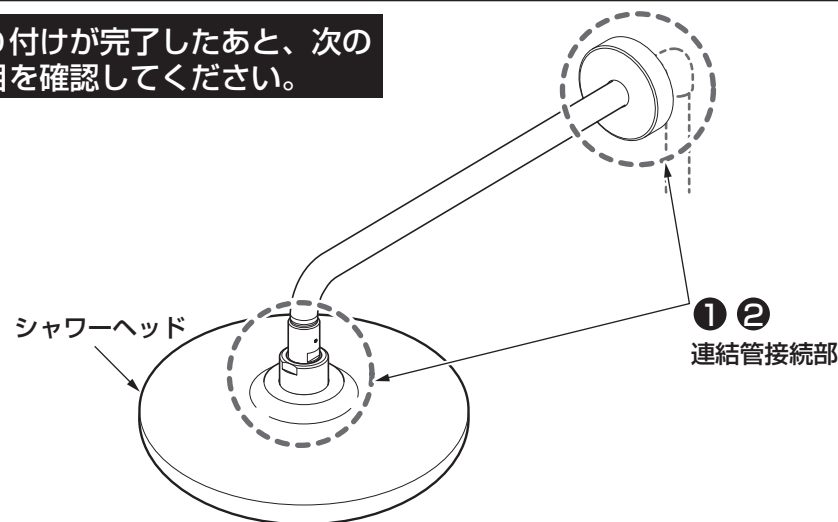
注意

止めねじは落下防止用の部材です。確実に締め付けてください。

シャワーヘッドの取り付け後、シャワーヘッド部を回しても締め付け部がゆるまないことを確認してください。

点検項目

取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。



ガタツキの確認

ガタツキがないか確認してください。

① 連結管接続部のガタツキはないですか？

- 6-2 - ③「連結管の取り付け」参照
- 6-3 - ⑤「シャワーヘッドの取り付け」参照

水漏れの確認

水漏れがないか確認してください。

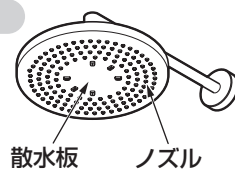
② 連結管接続部の水漏れはないですか？

- 6-2 - ③「連結管の取り付け」参照
- 6-3 - ⑤「シャワーヘッドの取り付け」参照

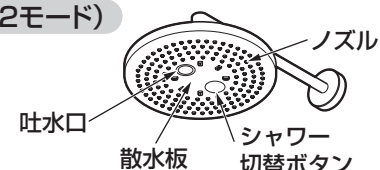
各部のなまえ

バリエーション

単機能

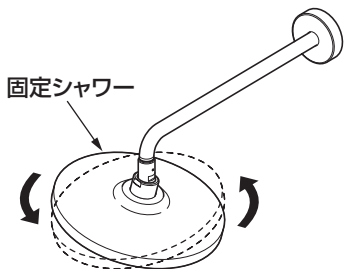


多機能(2モード)



9 使いかた

固定シャワーの吐水角度調整

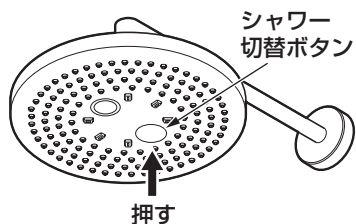


固定シャワーを傾けて角度を変える。

お好みの角度にあわせてください。

角度によっては、ハンドルを閉めても、水が止まるまで時間がかかることがあります。

固定シャワーの使いかた

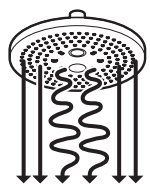


2モードの場合

シャワー切替ボタンを押す。

切替ボタンを押すと、コンフォートウエーブ、ウォームピラーの2つに切り替えられます。

切替ボタンは最後まで押し込んでください。押し込みを途中で止めると、他のモードからも吐水される場合があります。



コンフォート
ウエーブ

適度な刺激の浴び心地で節水もはかれます。



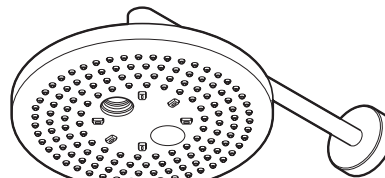
ウォーム
ピラー

お湯に包まれるような感覚のシャワーです。高い温まり感を得られます。

10-1 日ごろのお手入れ

十分な機能を発揮させるため、また、美しく衛生的にご使用いただくために日ごろのお手入れをお願いいたします。

吐水口のお手入れ



1. 吐水口キャップを付属の吐水口開閉工具で回して外す。

2. 吐水口キャップや網に詰まったごみや汚れを歯ブラシなどで取り除く。

3. 吐水口キャップを取り付ける。

分解するときは、部品を紛失しないように注意してください。

布などを使用したお手入れ

●軽い汚れの場合

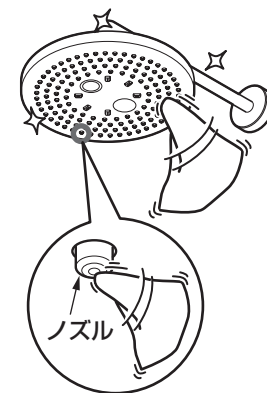
水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って汚れをふき取ってください。

●ひどい汚れの場合

適量に薄めた浴室用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ったあと、水洗いし、からぶきしてください。

●水の出る方向が乱れる場合

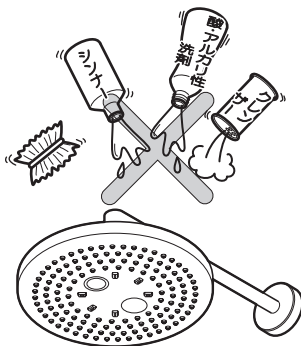
ノズルが詰まると水の出る方向が乱れる場合があります。また、水の出る方向が乱れた状態のまま使用を続けると、散水板の周辺などより水が漏れる場合があります。水またはぬるま湯に浸した柔らかい布をよく絞ってノズルの汚れを軽くふき取ってください。強い力でふいたり、こすった場合、ノズルが破損したり、変形してさらに水の出る方向が乱れるおそれがありますのでご注意ください。



お願い

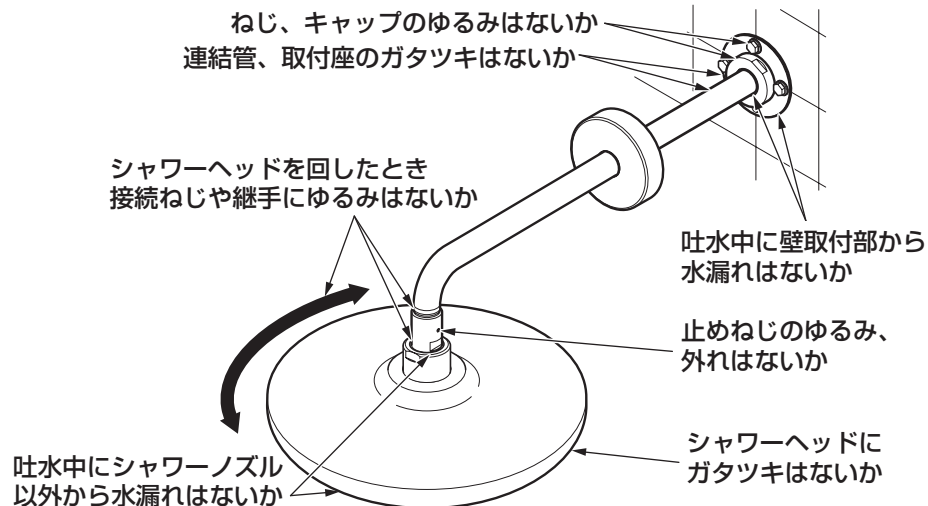
水栓が破損するおそれがあるものは使用しないでください。

- ・酸性洗剤、塩素系漂白剤、TOTO蛇口まわりのクリーナー以外のアルカリ性洗剤
水栓の表面が変色したり、樹脂製部品が破損するおそれがあります。
- ・シンナー、ベンジンなどの溶剤
ゴムや樹脂製部品が破損するおそれがあります。
- ・クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ・ナイロンたわし、たわし、ブラシなど
水栓の表面が傷つきます。



11 定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、定期的(年2回以上)に、以下の点検をお願いします。

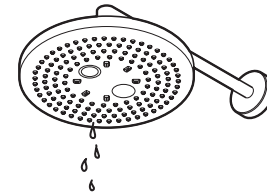


警告

上記の点検を怠ると、水漏れして家財などをめらす財産損害が発生したり、部品が破損しシャワーヘッドが落下してけがをするなど、重大事故のおそれがあります。異常がある場合はお求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。

使用上の注意

固定シャワーの水を止めたあと、固定シャワーからしばらく水が垂れることがあります。これはシャワーヘッド内部の残留水が排出されるものです。数分間止まらないときは、ハンドルが完全に閉まっているか確認してください。



商品のお問い合わせは・・・

TOTO(株) お客様相談室へ

TEL ☎0120-03-1010

FAX ☎0120-09-1010

修理のご用命は・・・

TOTOメンテナンス(株) 修理受付センターへ

TEL ☎0120-1010-05

FAX ☎0120-1010-02

交換部品・別売品のご購入は・・・

TOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンターへ

TEL ☎0120-8282-55

FAX ☎0120-8272-99

※この施工・取扱説明書などは、必ずお客様にお渡しください。